

古民家を改装し、「まちあるき観光」の拠点に

和 CAFE 布穀園^{ふこくえん}（斑鳩産業株式会社） 奈良県生駒郡斑鳩町

世界遺産「法隆寺」に代表される斑鳩地域は、小学生の修学旅行から高齢者層まで幅広い世代に人気がある奈良県有数の観光地。しかしながら観光客数はバブル期を境に減少。平城遷都 1300 年祭が開催された平成 22 年には増加したが、それ以降は再び減少が続いている。また、斑鳩はどちらかと言えば滞在時間が短い「通過型の観光地」であり、町内での消費も少ない。そのため滞在時間を延ばし、消費を増やすことが喫緊の課題となっていた。そこで、行政、地域の事業所、住民、観光協会・商工会など各種団体の 4 つが一体となり、平成 23 年から「まちあるき観光」の拠点整備に取り組んできた。

不動産の管理・仲介やリフォームなどを手がける斑鳩産業株式会社（代表取締役 井上雅仁氏）は、この「まちあるき観光」の拠点整備を本格的に進めるため平成 26 年 1 月に社内にまちづくり事業部を立ち上げ、地域の人々と共に色々な「まち」の課題解決に取り組んでいる。同部の事業は、空き家の再生やテナントの誘致、地域資源の再発掘、まちあるきの環境づくりなど 7 つあり、平成 26 年 11 月 29 日にオープンした和 CAFE 「布穀園^{ふこくえん}」(*) の運営もそのひとつ。

布穀園は、北畠治房^{きたばたけはるふさ}男爵の旧宅であり、現在は井上家が所有する築 140 年の古民家。長屋門の部分のカフェに改装し、内装やテーブル、椅子は吉野産の木材、食器は赤膚焼というように奈良県産にこだわっている。もちろん食材も奈良県産、斑鳩産を可能な限り使っており、竜田揚げ発祥の地である斑鳩にちなんだ「斑鳩名物竜田揚げランチ」や「大和抹茶のシフォンケーキ」などがおすすめだ。また、カフェから眺める母屋の外観と庭は格別のものであり、今後、母屋の公開も視野に入れているという。



長屋門を改装した布穀園の入口と「斑鳩名物竜田揚げランチ」

和 CAFE 布穀園
FUKOKUEN

場所：奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺 2-2-35
TEL：0745-44-8787
営業時間：10:00～16:00 (L.O.15:30)
定休日：火曜・水曜（祝日営業）
駐車場：7 台

井上社長は、「周辺に観光客向けのカフェはこれまでほとんどなかったが、布穀園のほかにもカフェができた。さらに 2 店舗の出店予定があると聞いている。このように店が増え、まちあるきの拠点が整備されていくことは、斑鳩地域全体の活性化に繋がっていく」と喜ぶ。

空き家を再生するとともに行政が進める「まちあるき観光」の拠点のひとつとして機能し始めた布穀園。井上社長は布穀園に続く第二弾として、今秋、若い女性観光客をターゲットにしたテイクアウトフード & 雑貨店をオープンする計画があり、これからの斑鳩の観光振興に注目していきたい。

（丸尾尚史）

（※）布穀は北畠治房男爵の称号。母屋には男爵と親交のあった有栖川宮殿下直筆の額が残っている。



井上 雅仁氏

斑鳩産業株式会社

〒636-0116 奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺 2-2-35
TEL：0745-70-1688 FAX：0745-70-1689
URL：http://ikaruga-s.com/